

災害時対応

研修会開催のご案内

平成30年2月に発生した記録的な大雪による影響により、福井県では国道8号線に最大約1,500台の車両が立ち往生しました。現地SSでは在庫切れによる臨時休業、営業時間の短縮、販売数量の制限を余儀なくされました。

数十年ぶりに発生した豪雪で出荷基地からSSまでの補給経路の確保など、地域としての課題が明確になりました。

近い将来に高い確率で発生が予測されている南海トラフ地震や首都直下地震の発生時における対応など、災害時の燃料供給拠点としての期待がますます高まっています。

本年度の災害時対応研修会は、毎年好評の机上における店頭混乱回避シミュレーションの内容を新しくするとともに、いつ起こっても不思議ではない各種災害にどのように対応したらよいかなどの研修を行います。

つきましては掲題の研修会を以下の要領で開催いたしますので、何かとご多用の中ではございますが、本事業取組の趣旨をご理解いただきご出席賜りますようお願い申し上げます。

2018.8.28 火

広島県立ふくやま産業交流館
(ビッグローズ)

9:30 ▶ 12:00 (受付 9:00)

開催内容

- 1 地域災害への貢献事例 (福井豪雪)
- 2 南海トラフと首都直下地震がもたらすSS業界への多様な影響
- 3 消防庁ガイドラインの臨時的対応事例
- 4 災害時供給協定とSSの供給責任について
- 5 SNS等を活用した無料安否確認システムの構築アドバイス
- 6 各自治体が主催する防災訓練とSSの参画スタンス
- 7 エネ庁「災害対応ガイドライン」にもとづく中核SS等の報告義務
- 8 ガイドライン構成
- 9 店頭混乱シミュレーション訓練

募集要項

募集対象 中核SS・小口燃料配送拠点・住民拠点SS及び一般SSの経営者及び従業員の皆様

受講費用 **無料** 研修会資料も無料です。なお、交通費等ご負担ください。

※本研修会は資源エネルギー庁の「平成30年度緊急時石油製品供給安定化対策事業」の補助金をもとに運営しております。

受講申込 裏面の申込欄に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。(電話不可)

募集定員 **30名**
定員になり次第締め切らせていただきます。